



ポニテとおっぱい

田舎で巨乳幼馴染とイチャラブH♥

ポニテとおっぱい

田舎で巨乳幼馴染とイチャラブH♡

(C)横からパイン



青い海、白い砂浜。
眩しくきらめく太陽。

俺の体は熱く照っている。

なぜかって？

そりゃ、こんな光景を見たら
興奮せざるを得ないだろうが。

目の前に：
こんな可愛い子が

水着姿で
立ってるんだからな!!



ぷるんと揺れる
たわわな胸。

むちむちの肉付きの
良いお尻に
引き締まった
奇跡のウエスト。

アイドルのような
可憐な顔立ち。

風になびく
豊かなポニーテール。



浜丘りく。

この海沿いの町に
住んでいる、

にこっ

年下の幼馴染であり、
俺の思い人だ。



おにいちゃん？

ぼくとして
どうしたの…？

あつ、いや…
良い景色だなあ
と
思
っ
て
さ！

た
ゆ
た
ゆ
な
の
谷
間、
お
っ
ぱ
い
の
お
尻、
プ
リ
プ
リ
な
お
尻
の
ラ
イ
ン
を
見
な
が
ら
俺
は
答
え
た。

おにいちゃん
ここの景色を見るの
久しぶりだもんね

私も大きくなったら
あまり来なくな
っちゃうて…

昔、毎日砂遊びや
追いかけてたのが
懐かしいな



そうだ：
年の差はあつたが、
俺とりくは
小さい頃から仲が良く
浜辺でしょっちゅう
遊んでいた

俺が別の町へ
引っ越すことになった時：
りくは泣きながら
俺との別れを
惜しんでくれたんだ





おにいちゃんも…
遠く行っても
りくのこと
忘れないでくれる…？

りくね…
おにいちゃんのこと
ずっと、ずっと
忘れないよ…！！

当たり前だよ！
りくのこと
絶対、絶対忘れない！

大きくなったら
必ず会いに行く！
だから、りくは
泣かないで
待っててくれる？





おにいちゃんが
戻ってきたら…
いっぱい、いっぱい
遊んでね…!!

うん…っ
りく、待ってる…!!

りく：村で一番
泣き虫だったくせに：

涙を必死にこらえて
笑顔までうかべて
俺を見送ってくれたんだ

それから
海を見るたび

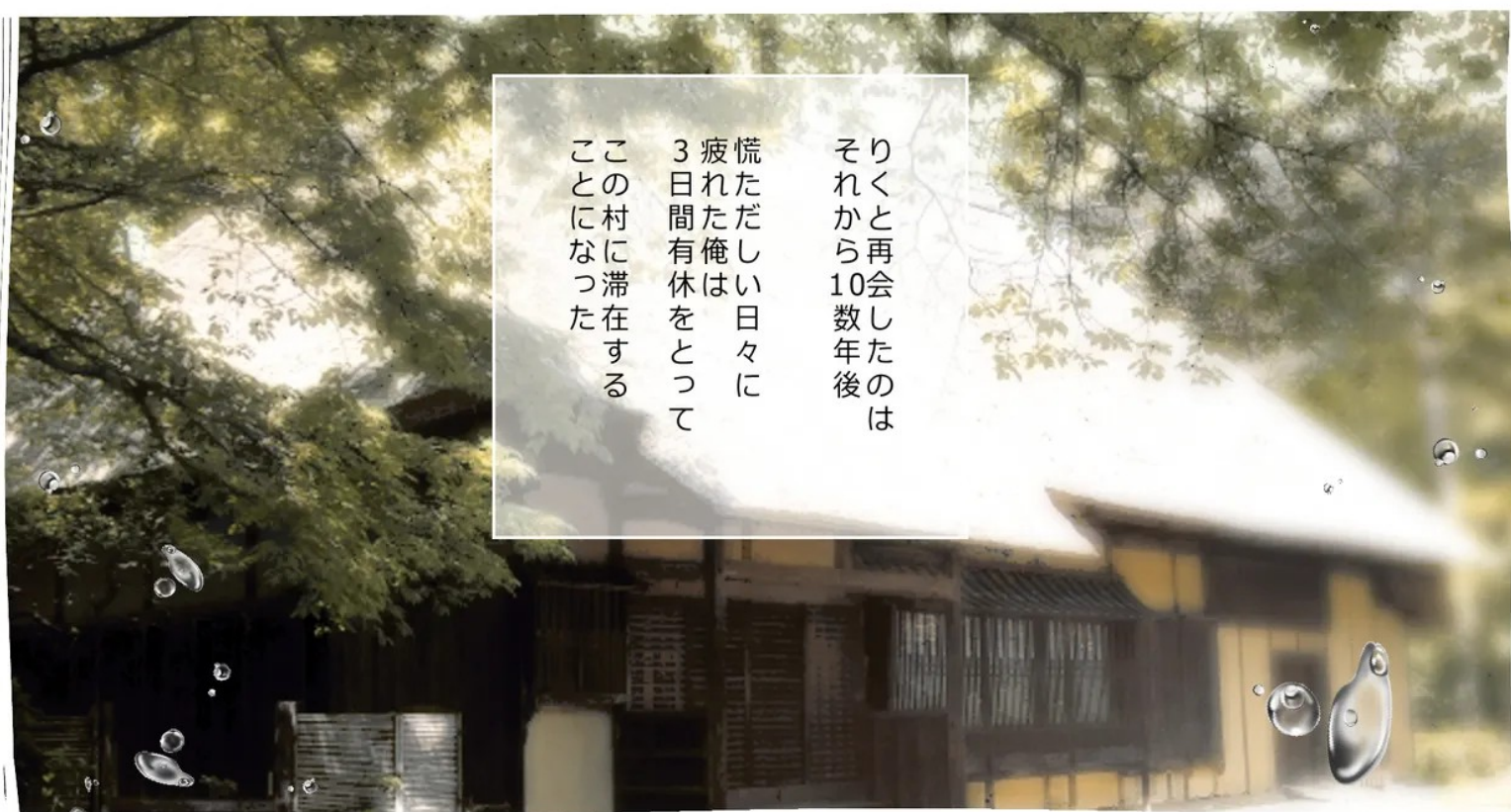
夏の強い日差しを
感じるたび

りくのあの日の顔を
思い出すようになっていた



りくと再会したのは
それから10数年後

慌ただしい日々
に疲れた俺は
3日間有休をとって
この村に滞在する
ことになった



——昨日

ここが予約した
民宿か：
ここは昔から
変わってないな

はあー：
思いつて来たは
いいけど

りくがまだこの村に
住んでるか
調べとけば
良かった：

どう成長したんだ
ろうなあ：あいつ
会つても俺の事
すぐ分かるだろう
か

会いたいような
会いたくないような：

滞在先を前にして
俺は二の足を
踏んでいた

りくには
ずっと
会いたかった

それは本当の気持ちだ

会社に疲れた日は
田舎の海と
りくの笑顔が見たくて
たまらなくなる

彼女がどんなに
変わっててもいい
せめて一目だけでも
りくに会えたら……



あの…
宿泊される方
ですか…？

民宿から現れたのは
長いポニーテールの
美少女だった。

スラリと伸びた手足に
年にしては大きすぎる
胸とお尻…
魅惑的な体型に
気を取られていたが、
この栗色の髪…
紫がかかった大きな瞳は
まさか…!?



りく…
もしかし
りくか…!?て

…は、はい
私は浜丘りく
ですが…

やっぱりそうだ。
彼女がりく。
こんなすぐ再会
できるなんて…





ひよつとして…
おにいちゃん…!?

ほんとの本当に
おにいちゃん!?

うおっ
ちょ、りく近いっ!!

りくはキラキラした
笑顔で目の前に
駆け寄ってきた。
まるで子犬みたいに。

な、なんで
りくがここに...？

あれ、知らなかった？
ここ私のおばあちゃんが
経営してる民宿なんだよ

夏休みだから
手伝いにきてるの
って言っても
お客さん
全然いないから
けっこう自由で

マジか...
そういえば昔
かもしれない
聞いた



それにしても
りく…綺麗になつたなあ
彼氏の一人や二人いても
おかしくないだろ

えっ…!!
いい、いいよっ!
こんな小さな村じゃ
年の近い友達だって
少ないし…!

そ、そうか…
ごめん、ごめん





は俺
はか
っし
とい
こと
ない
に！
！

あの…
おに
いちゃん
は？
その、
彼女さん
とか
いない
の…？

そうなんだ…
ふふっ

なん？
なんだ？

えへ♡
おにちゃんを
一番好きなのは
今私だけなんだ
と思っ…♡

おいおい…
相変わらず…
無邪気な奴め…
まあお世辞
だとしても
嬉しいけどな

はいはい、
ありがとな！

りくのこういう
明るいところ
昔から好きだよ

……っ

俺はりくの頭を
ぽんぽんと撫でた。

昔と変わらない
無邪気なうちに
ホッとしたのに

俺は彼女の言う「好き」も
昔と変わらない意味で
あると思う、
一人寂しさを感じていた。

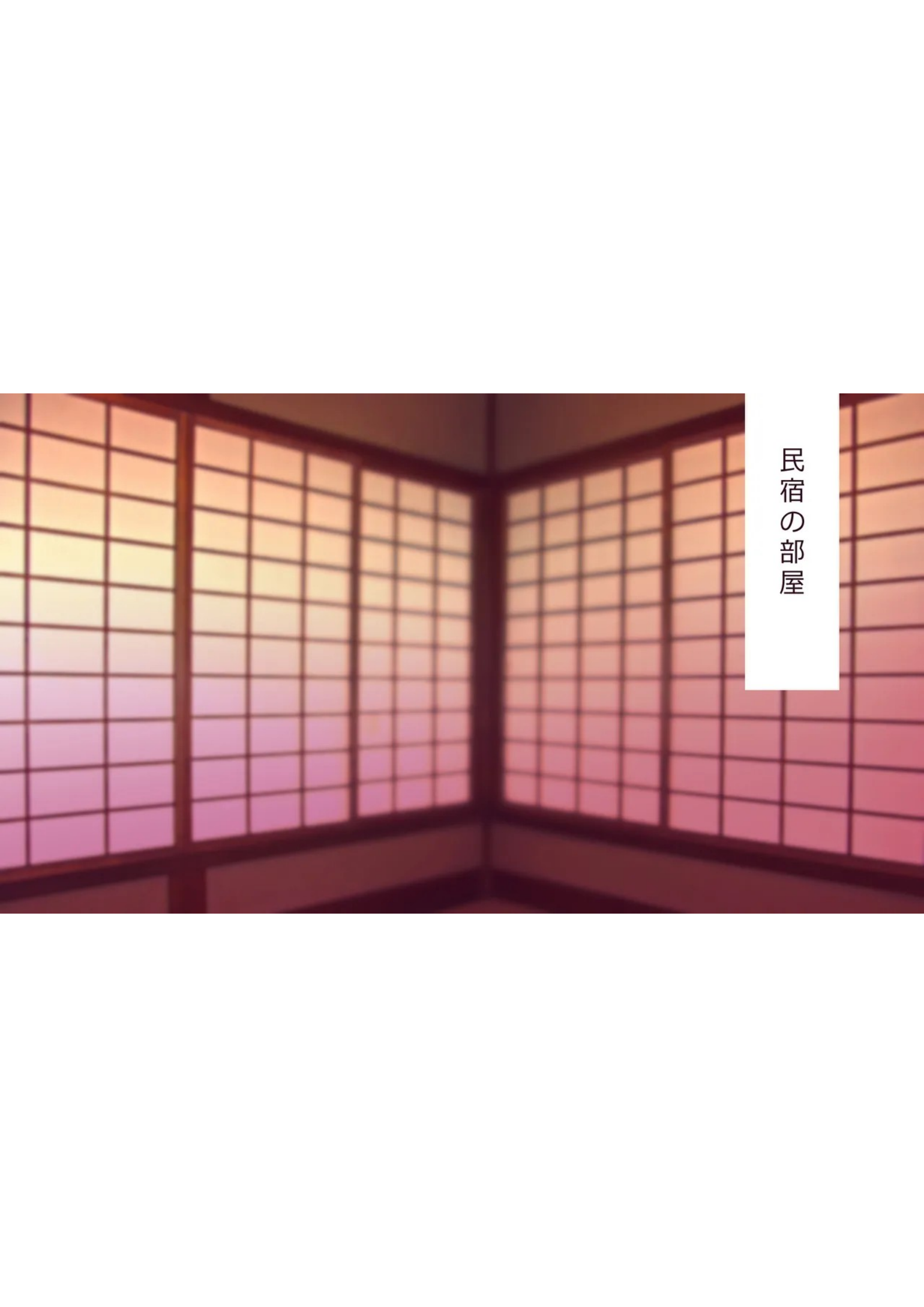




…うん…
…うん…
……ありがとう

俺はこの時点で
普通に三日間を
過ごしたのだと
思っていた。

この後、りくが
ある行動を
とるまでは…

The image shows a room with large, multi-paned windows. The windows are divided into a grid of small squares. The light coming through the windows is a warm, golden-orange color, suggesting a sunset or sunrise. The room is empty, and the walls are a light, neutral color. The overall atmosphere is calm and serene.

民 宿 の 部 屋



な次10
んは数
て年
分つ
かぶ
らり
ないの
し再
か会
しだ
も
ん。

ど
う
し
た
ら
ん
の
心
を
お
に
い
ち
ら
ん
だ
ろ
う
う
ゝ
繋
ぎ
留
め
ら
れ
る
ん

私
は
お
に
い
ち
ら
ん
に
こ
気
づ
か
れ
な
い
溜
息
を
う
つ
い
た
。



りく？
ぼくとして
どうしたんだ？

あっ、ううん！
なんでもないよ！
ごめんね、
何か話してた？

あまり前かがみに
ならないでくれると
有難いなって…

いや、その…
部屋の準備は
俺がやるからさ



その言葉の意味を
私はすぐに理解した。



私の胸は大きいから
前かがみになると
大きく揺れて
谷間が深くなる。

おにいちゃんが
私の胸を見て
困ったように赤面して
顔を背けてるのが
なんだかとても
嬉しくて……

私は無意識に
「今の自分ができること」を
試してみたくなった。

そっぽを向いている
おにいちゃんに
近づいて……
手をそつと握る。

プルッ
プルッ
プルッ

プルッ
プルッ
プルッ

ねえ、
おにいちゃん……



昔みたいで...？
私と遊んで...？

むにゅん♡

たふん♡

そう言つて
私の胸元に
おにいちゃんの手を
引き寄せた。

大きくて暖かくて
ゴツゴツした
手の触感…
おにいちゃんのは
びっくりした顔で
こちらを見ている。

ハア

ん…

ハア

むにゅん♡

たぷん♡



これならきつと…
おにちゃんも
私のことを意識
してくれるよね…？

誰かに胸を
こんな風に触つて
もらうのは初めてで、
指先が震えてしまう。

それでも私は
おにちゃんの手で
自分の胸をゆつくり
上下、左右に
揺らしていく。

むにゅん♡

たぷん♡



り、りく…!?
どうしたんだ!?
な、なんでこんな…

もにゅん、もにゅんと
りくの大きな胸が
俺の手によって
上下していく。

服の上からでも
その大きさと張りに
圧倒され、ごくりと
喉が鳴った。

むにゅん♡

たぷん♡

ハア

ん…

ハア

昔みたいに
りくに教えてほしいの…
色んなこと…♡

ハア

ん…

おにいちゃん、
ここには3日間しか
居られないから…

その間だけでも
おにいの…
一緒にいたい…！

むにゅん♡

たぷん♡



服をたくしあげて
現れたのは
大きく、柔らかく
マシユマロのような
おっぱいだ。

真っ白な肌は
わずかに汗ばみ、
甘い匂いが
ふわりと漂ってきた。

ハア

ハア

プルンプルンと
俺を誘う柔らかな
おっぱい。

ピンク色の先端も
ここに吸い付いてと
言わんばかりに
突起し、主張している。

ぷるん♡

ぷるん♡



本当に…？
いいのか、りく？

うん…
おにいちゃん…♡

ハア

ハア

頭が混乱する中、
目の前のりくに
触れたい思いだけが
俺を支配していく。

りく…！
俺は、りくと…
もっとイチャイチャしたいっ！





やわらかくて
餅みたいだ…

りくのおっぱい
すげえ…！

おん…
すに…
ぐい…
つち…
やんの…
手

あ…

びく

もにゅん♡

もにゅん♡

びく

くそつ、遊びでも
なんでもいい…！
りくに触りたい！

俺はやケクソになつて
りくのおっぱいに
指を這わせた。



お、にいちゃ...
そんな風に
苛めちゃ、やあ...

嬉し...
触れ...
おにい...
ちゃん...
に...
おの...
に...
お...
に...

ドキドキしてるの
バレちゃうかな...

あ...

りくのここ、
こりこりに
硬くなってる...
エッチな体なんだね

やん...っ
くりくりだめ...!

びくっ

ほら：乳首
こんなに
ピンと立ちあがってる

やあ：
おにいちゃんの
エッチ：：♡

あ...

びく

わ

くり♡
くり♡

ん...

ぞく

♡

ぞく

♡

ぞく

♡

ぞく

♡

ぞく

♡

ぞく

♡

ぞく

♡

ぞく

♡

ぞく

♡

ぞく

♡

ぞく

♡

ぞく

♡

ぞく

♡

ぞく

♡

うん、俺エッチだよ
でもりくも
すげえエッチだよ

れろ♡
れろ♡

びく

♡

びく

♡

びく

♡

びく

♡

びく

♡

びく

♡

びく

♡

びく

♡

びく

♡



おにいちやん
工ツチな子
嫌い...?

ううん、大好き

あ...

びく

わ

ぐり♡
ぐり♡

ん...

ぞく

れろ♡
れろ♡

びく

...っ♡
うれし...♡
おにいちやん...っ



んっ♡
…ん、んふ…♡

お、おにいひゃ…♡

…っ♡

ちゅ♡

ちゃ♡

あっ…♡
キスう…！
嬉しいよお♡♡

おにいちゃんの舌…♡
ぬるぬるに絡まって…♡
Hなキスしちやってるう♡

ぎゅん♡

すり♡

すり♡

ぎゅん♡

すにゃ♡

んっ♡

んっ♡



こっちも
ぐちよぐちよだに
何もしてないのに…

あっ♡そこは…
だ、だめっ♡
だめだってば♡

こ、擦られると…っ
なんか変な
感じがするよお…♡

きゅん♡
すり♡
すり♡
きゅん♡

ん
にゅ♡

ん
ん

ん
ん



ぬかるみの音
聞こえる？
りくの音だよ♡

あつあつあつ♡
や、なに、これえ…♡

体が熱くて…っ
あそこが
じんじんするう…♡

ぬちゅ♡

ぎゅん♡

ぬちゅ♡

ぎゅん♡

ずん♡

ずん♡

ずん♡

ふあっ♡
んっ♡んふっ♡

おにいひゃんの
ゆび：えっちな
うごきしてるよお♡

ちゃ♡

ちゃう♡

ちゅ♡

りくのおま●こが
エロいのが
いけないんだぞ

クリクリな
●リス、
いっばい気持ちよく
してやるな

ぬちゃ♡
ぬちゃ♡

ぎゃん♡

ぬちゃ♡
ぬちゃ♡

ぎゃん♡

ほらイッていい顔
りくのエッチな
見てやるよ

すにゃ♡

ぞん♡

ぞん♡



ふぁ♡あっ♡あっ♡
からだっ♡
ビリビリして…っ♡

あっあっあっあっあっ

ああ♡あっ♡
あああああんっ♡♡♡

ぐちゅ♡

ぐちゅ♡

ぐちゅ♡

ちゃ♡

ちゃう♡

♡

ぐちゅ♡
ぐちゅ♡
ぐちゅ♡

びくっ♡
びくっ♡

びくっ♡

びくっ♡

びくっ♡
びくっ♡
びくっ♡



じゃあ今度は
俺の方も
手伝ってくれる？

りく…
目がとろんとして
イッたところも
可愛いな

イ…イっちゃった…♡
おにいちゃんの手
きもちすぎだよお…
頭の中、真っ白で
なんにも考え
られない…♡

はあ…
はあ…

きゅん♡
きゅん♡

ん…
ん…



わわ...!!
おにいちゃんの
きくて熱い...♡

びく

びく

かたくて
びくんびくんって
震えてる...!

りく
手でしごいてみて

ビキーン♡

ビキーン♡



うん…
こう、かな…?

おっ
うおお…っ

ぬちゅ♡

ぬちゅ♡
ぬちゅ♡
ぬちゅ♡

ぬちゅ♡

おにいちゃんの
エッチな匂いも
好き…♡
もっと気持ちよく
なってね♡



は…っ
りく…っ！
え、えろい…っ！！

自分でするのと
全然違うし…っ
舌先の刺激が
…っ！！
…っ！！



んっ♡
んふ♡
んっ♡

ぬちゅ♡

ぬちゅ♡

ぬちゅ♡

しゃっ

しゃっ

しゃっ

しゃっ

しゃっ

しゃっ

はあ…っ
いい…っ!!
すげえ、いい…っ!!

りく…っ!
舌が熱くて
包み込まれる…っ!









はあっ…
はあっ…
…

りく…つ
いつの間に
こんなエッチに…



おにいちゃんの
白いエッチな液体…
いつぱい出てきたあ…♡



ぴゅ

ん

ん

とろろ

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん



そんなこんなで
俺はりと
けしからん遊びを
始めてしまった。

りくにとつては
遊び半分なのか
もしれないが
りくに触れて
汚してしまった俺には
もう後戻りが出来ない。

ここまで来たら
りくの体を、心を
本気で落とすしかない。

これは俺にとつては
遊びじゃないんだ。

そして次の日、
俺はりくを海に誘い、
思い切った行動に
出ることにした：



浜
辺





おにいちゃん
日焼け止め
塗ってもらえる？

おいおい!!
おいおい!!

むにゅん

プルン

りくはどこまで
無自覚なんだ!?
このシチュエーションで
冷静にいられる
おにちゃんはいないぞっ!

こんな無防備な恰好で
日焼け止め?
おっぱいもお尻も
触り放題じゃないか...っ



いいだろう…
見せてやろう…

むにゅん

プルン

おにいちゃんが
本気を出すとどうなるか
身をもつて
教えてやろう…





するっ

プリッ♡

え……っ!?

えっ!!?
おにっ!
なっ!!?
っんでい!!?
!?!? 水着を
取るの



いいかりく…
これが海で
遊ぶということだ

がばっ

むち♡

むにゃ♡

りくのお尻も
おま●こも
たっぷりヌル
してやるからな



うそ…っ!?!
だってお外だよ…!?!
だ、だれかに
見られちゃう…っ

あ…っ

ぬちゅ♡

むち♡

むにゅ♡

あ…っ

まあ大丈夫でしょ
田舎だし
人いないし

でも…っ

…っ♡





りーく
まだ海に入っ
ないのこ
おま●こ
ぐちよぐ
ちよだよ

あ...

ぬちゅ♡

くちゅ♡

ぬちゅ♡

びくっ

びくっ

びくっ

あ...

そ、そんな...♡
わたくし...♡
おに...♡
うみで...♡
イっ♡
つ♡

♡

きゅん

びくっ



ひあつ、だめ
きもちくて
あたま
まっしろで...っ♡

あ...っ

ぬちゅ♡

くちゅ♡

ぬちゅ♡

いいっ♡
いいっ♡
海でイっ♡
つち♡
やっ♡
.....っ
あああああんっ...
...

...っ♡

あ...っ

びゅっ



はあ…♡
こんな、お外で…♡
は、恥ずかしいのに…♡

良いきっぷり
だっただけ
オマ●コも
潤ったみたいだ

きゅん

びくっ

びくっ



きゃあっ!
おにい、ちゃん!?

ドキーン♡

おにい♡

ぬちゅ♡

ぬちゅ♡

ドキン♡

大丈夫、大丈夫
ゆっくり動くから
りくは深呼吸な

えっ!?
えええっ!?



あつ、は、
はいっ
ちや...!!

ドキーン♡

ズ
ズ
ズ
...

ドキーン♡

...♡

...♡

りく...っ
おにいちゃんと
せ、セッ●ス
しちゃうよお...!!



~~~~~!!

きゅん  
きゅん

...っ♡

...っ♡

きゅん  
きゅん  
きゅん

りくの膣：っ  
トロトロに包み込まれて  
すげえ気持ちいい：っ

ゆっくり動くって  
言っただけど  
正直もう出そうだ：!!  
くっ：!!



ゆっく…  
辛うんたら  
言うんだぞ

う、うん…?  
らいじょうぶ…

大きくて、固くて  
すごい圧迫感…っ  
これが、  
おにいちゃんの…♡  
おにいちゃんが  
私の中に…♡

…っ♡

…っ♡

ぞっ♡  
ぞっ♡  
ぞっ♡







あ...

おにに  
にに  
いい  
ちち  
ちゃん  
んん...  
♡♡♡

ズ  
ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ

あ...

苦しいのに  
あわせないの...♡

中でおににちゃんがかきまぜられて...♡

きゅん

きゅん

あ...♡

あ...♡

あ...♡







初めてなの！  
ちて  
なだよ！  
んん  
など

りくつくぞつ！  
だすぞつ！  
どすけべオマ●コで  
俺の精子を  
受け取れっ！！

あつ♡あひつ♡  
おにいひゃんつ♡  
だしてっ♡きてえっ♡



うっ……  
くあぁっ……!!

おにいちゃ  
ああああんっ  
♥♥♥

びく  
びく  
びく



ははあつ……!!

やった……  
りく……  
して……  
……!!  
●ス

りくはトロ……  
顔で放心して……  
膣内は痙攣して……  
●スを離そうとしない。  
まだまだ快楽を  
求めているかのように。





すごい...♡  
おなかにあついの  
いっぱい...♡

ふち♡  
ふち♡  
ふち♡

しらなかつたあ...  
男の人とのエッチが  
こんなにいいなんて...

今もまだ奥を  
アレで突かれて  
キュンキュンしてる...♡

びしょ

びしょ

トド...ッ

りく、こいよ  
次はおっぱいを  
可愛がる番だ

ふえ...?  
お、おにいちゃん...  
今イッたばかり  
だよ...

あ...

っ♡

ぬちゅ♡

ぬちゅ♡

っ♡

ずん♡

お、りくの先っちょ  
真っ赤になったな♡  
日焼けしないように  
吸ってやるよ





あつ♡やぁん♡  
おつ♡ちゃん♡  
すばい♡おき♡  
だよ♡おき♡

そんなに吸って♡  
赤ちゃんみたい♡

そうだよ♡  
りくの♡おっぱい♡  
りくの♡おっぱい♡  
大好きだから♡  
いっぱい吸うから♡  
赤ちゃん育てる♡  
練習しようぜ♡

う、うん♡  
赤ちゃん育てる♡  
おにいちゃん♡  
赤ちゃん♡  
いっぱい育てる♡

あ...

あ...

あ...

おちゅ♡

おちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ぐりぐり♡  
おっぱい♡







ら、らめっ♡もおっ♡  
わけわかんない♡  
これしゅき♡  
もっ♡もっ♡

アッ♡アッ♡  
おにひ♡  
アッ♡  
はげしい♡  
いごい♡  
いい♡  
♡♡♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡



う、くっ！  
りくっ！  
りくの腰つきが  
えろすぎる…っ！

外でおっぱい揺らして  
激しく突かれて  
どんだけセ●クスが  
好きなんだよ！







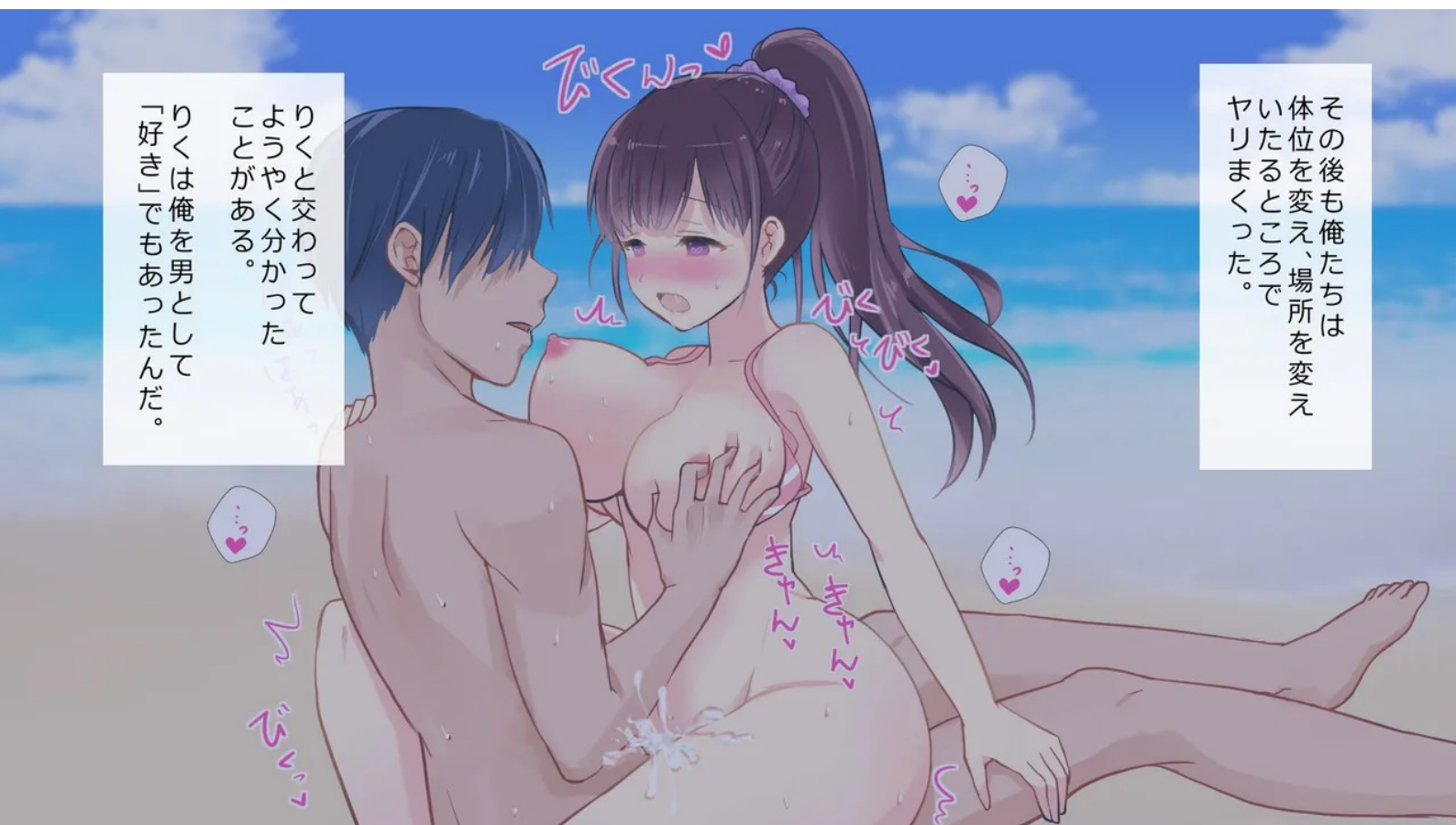






その後も俺たちは  
体位を変え、場所を変え  
いたるところで  
やりまくった。

りくと交わって  
ようやく分かった  
ことがある。  
りくは俺を男として  
「好き」でもあったんだ。



村に来て2日目。  
明日にはこの村を  
出ていかなくては  
ならない。

短い間とはいえ  
俺達は  
はじつと愛し合い  
めたばかりで…

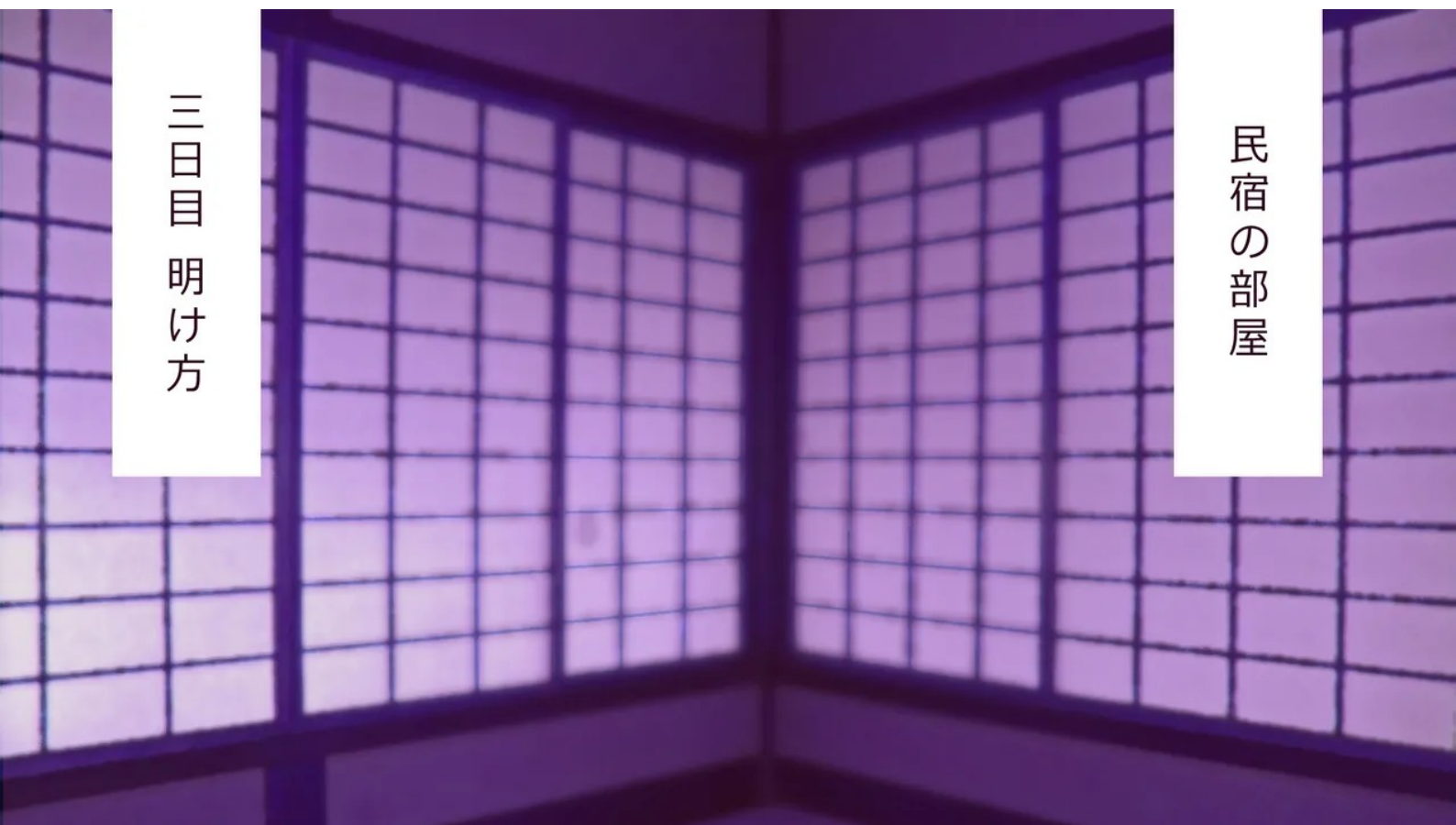
別れの時間を  
惜しむ間もなく  
互いを求めあ  
うとしたか頭  
になかった。





民  
宿  
の  
部  
屋

三  
日  
目  
明  
け  
方



ああ、いいよ…  
すごくいい…っ

ふふっ  
おにいちゃん、どう…？

すにゃ

すにゃ

りくのおっぱい  
柔らかくて  
マシユマ□  
みたいだ…ッ

うっ…  
気持ちいい…っ



おにいちゃんのおっぱいの中で  
ビクビクつて  
動いてる...♡

あ、また  
おっきくなつたよ♡

ずんぽ♡

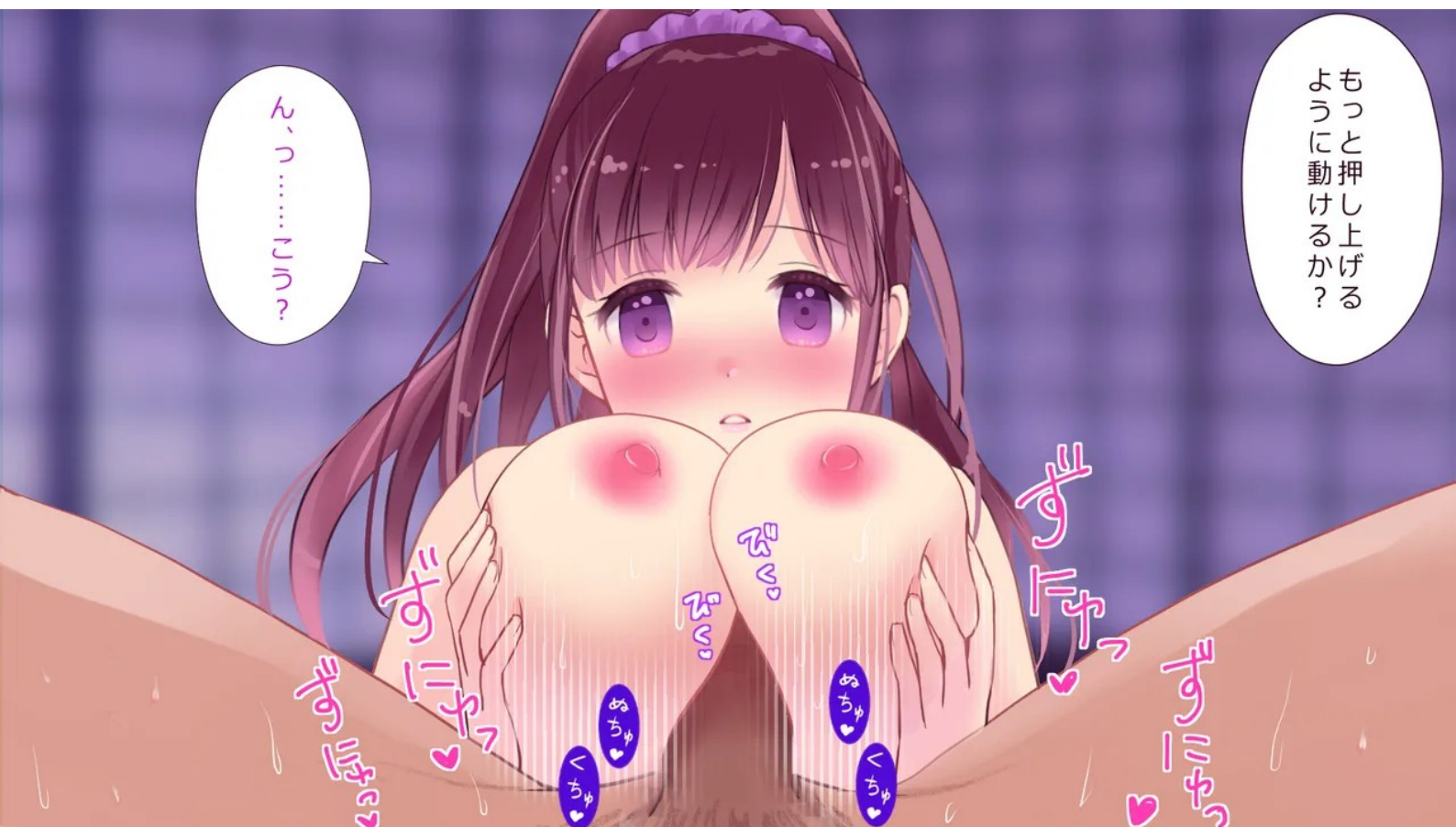
ずんぽ♡

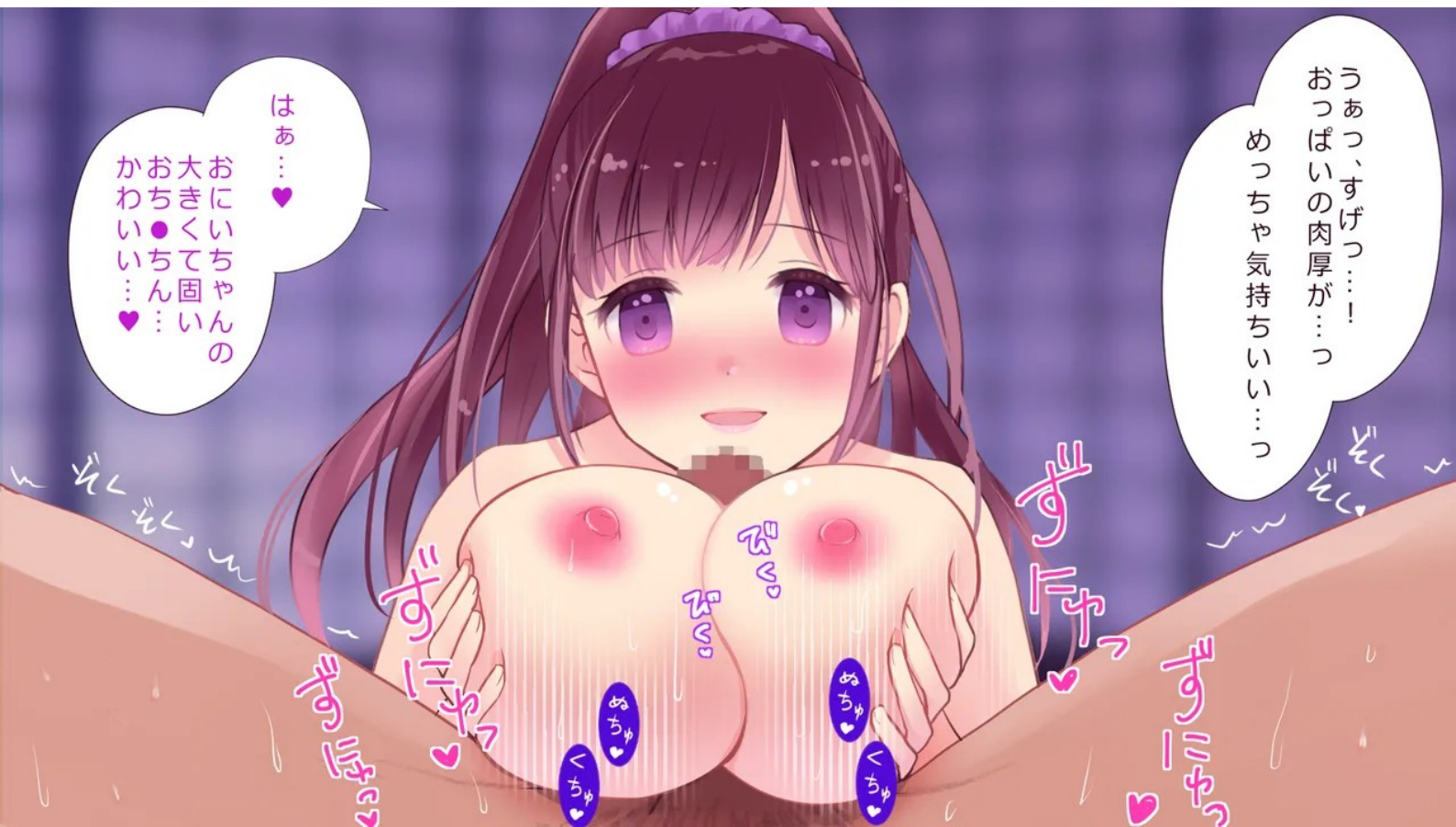
だつてな、  
俺のお●んちんを  
挟んでるおっぱいを...  
ここから眺めると  
すげえやらしいんだよ



もつと押し上げる  
ように動けるか？

ん、っ……んっ？





うあっ、すげっ…！  
おっぱいの肉厚が…っ  
めっちゃ気持ちいい…っ

はあ…♥  
おにいちゃん  
おきくていの  
お●いちん  
かわいい…♥



：ね♥  
りくのおっぱいで  
気持ちよく♥  
なっ♥

えい♥ えい♥

ちよっ：  
や、やめろおお♥  
いけないおっぱいめ！

あああ  
乳首でクリクリ  
されるっ♥

ずん♥  
ぐん♥

ぐん♥  
ずん♥

ずん♥  
ぐん♥

ずん♥  
ぐん♥

めちゅ♥  
くちゅ♥

めちゅ♥  
くちゅ♥



あぁっ あっあっ  
だすっ! だすぞっ!  
おち●ぽミルクっ  
りく受け止めるっ

うんっ ♡  
おにいちやんの  
おち●ぽミルクっ ♡  
いっばいちようだい ♡  
りくをよごしてっ ♡





…はあっ…はあっ  
り、りく…  
ごめんな、顔…

はあっ

トロ…

はあっ

ふふっ大丈夫だよ  
おにいちゃんから  
いっぱいミルクが  
出て嬉しい♡

トロトロで  
濃い匂いするね…♡







おにいちゃん：  
次は私が持ちこ  
よくなる番だよ♡



りくのオマ●コ  
もう待ちきれないの…♡

おにいちゃんのお  
おつきなおち●ちん  
好きなので  
ズポズポしていいよ…♡

はち♡

はち♡

♡♡♡

トロ…♡

今日は何度も  
射れたから  
もうオマ●コ  
ド●マ●コ  
ッ●だ●

はあ♡

はあ♡

りく…っ！  
よーおし待っ  
俺のおち●ち  
いいからイっ  
いいからな！

あ♡

ぬちゅ♡









やどんやどん  
なってくいな！

いくだけか...  
軽くイッただけか...

ヌイ

ズブズブ

ん

ん







イッたばっか  
なの♡♡♡  
あっ♡♡♡  
おにひ♡♡  
はげし…♡

あッ♡  
ふ、あ…♡  
ま、また♡  
またイっ♡

びくっ♡

びくっ♡

ズ♡  
ズ♡  
ズ♡

ズ♡  
ズ♡  
ズ♡

ん♡

あ♡

じゅ♡  
じゅ♡  
じゅ♡

じゅ♡  
じゅ♡

じゅ♡  
じゅ♡

じゅ♡  
じゅ♡  
じゅ♡



子宮につ、ズンズンって…  
しゅごい幸せだよお♡  
あかちゃんできりゅよお♡  
アツ♡しゅき♡  
しゅきい…♡

あゝしゅき♡♡♡  
おにき♡♡♡  
かいたち♡♡♡  
オチ●ポておん♡  
♡おつき♡  
♡いい♡

ズン♡ズン♡  
ズン♡ズン♡  
ズン♡ズン♡

ズン♡ズン♡  
ズン♡ズン♡  
ズン♡ズン♡

ぐちゃ♡  
ぐちゃ♡  
ぐちゃ♡

ぐちゃ♡

ぐちゃ♡

ぐちゃ♡  
ぐちゃ♡  
ぐちゃ♡

りくは何度も  
絶頂を繰り返していた。  
数えきれないくらい  
感じて、よがって

上の口も下の口も  
だらしなく涎をたらし  
俺の剛直を  
さるがままに  
受け止めていた。









りく…っ  
おまえ、学校を  
卒業したら  
俺のところに  
来ないか？

ふ、ふえ…？

ズンッ♡

ズンッ♡

ズンッ♡  
ズンッ♡

ズンッ♡

ぐゅ♡

ぐゅ♡  
ぐゅ♡  
ぐゅ♡

あ♡

…♡

ぐゅ♡  
ぐゅ♡

あ♡

あ♡

あ♡

ズンッ♡



俺の部屋  
狭いだけさ  
もつと稼いで  
引っ越すから  
引い

俺のそばに  
いてくれないか？

ズンッ

ズンッ

ズンッ  
ズンッ

ズンッ

ぐちゃ

ぐちゃ  
ぐちゃ  
ぐちゃ

あ

ぐちゃ  
ぐちゃ  
ぐちゃ

あ

あ

ズンッ













もおだめ  
だめだめ  
以上よっ  
これ以上  
いけない  
っ♡♡♡

んっ？  
さつき絶対  
言ってなかつた？

ちがっ  
ちがわな  
いけど！  
いけない  
んだっばっ♡

むぎゃ〜♡

ぎゅ  
むい

でっ♡  
でっ♡

んっ♡

あっ♡

んっ♡

がっ

がっ



あつふあああつ♡  
おにいちゃん♡  
オマ●コ  
イきすぎてこれ  
ちやうう♡♡♡

ズンッズンッ♡  
ぐんぐん♡  
ん♡

むぎゅっ♡

むぎゅっ♡

あ♡

ん♡

が♡

が♡



大丈夫だりくっ  
俺ももう限界だっ！  
一緒にイこう！！  
最後に好きなだけ  
イってくれ！！

ズンッ  
ズンッ  
ズンッ

ぐっ  
ぐっ  
ぐっ

んっ

ぎゅ  
むい

むぎゅっ  
むぎゅっ

あっ

んっ

がッ

がッ









りくは本当は好きで  
変わらな  
いてくれたんだな

つはあ...  
あ...  
あ...





それから泣き虫なのも変わってないのな

泣き虫なのも大人になっても



…もお…  
責任とってね…  
♥♥♥

おにいちゃんのせい、  
なんだから…っ♥  
♥

は  
は

で  
で  
で  
で

が  
が

が  
が

が  
が

が  
が

が  
が

が  
が

が  
が

が  
が

が  
が

が  
が

が  
が

が  
が



こうして俺の休みは  
幕を閉じた。  
りくとの関係は  
その後も順調に  
続いている。

ははは  
彼女との新生活も  
また刺激的なのだ  
が  
それは別の機会に  
...



制作 / 横からパイ



この物語はフィクションです。  
登場する人物・団体・名称等は架空であり、実在のものとは関係ありません。



















